

Project-based Learning

未来社会と エネルギー

未来社会とエネルギーの理想を設計せよ□

2022.9.5-15 神戸大学 V.School
JAIMS, Hawaii, US

- Day1_2022.9. 5 未来を洞察せよ□
- Day2_2022.9. 6 未来を洞察せよ□
- Day3_2022.9. 8 ホノルルへ移動せよ□創造性を発揮せよ□
- Day4_2022.9. 9 社会の動向を理解せよ□
- Day5_2022.9.10 地域の取り組みを理解せよ□課題を設定せよ□
- Day6_2022.9.12 未来社会に向けたソリューションを設計せよ□
- Day7_2022.9.13 ソリューションを共有せよ□
- Day8_2022.9.14 日本へ帰還せよ□

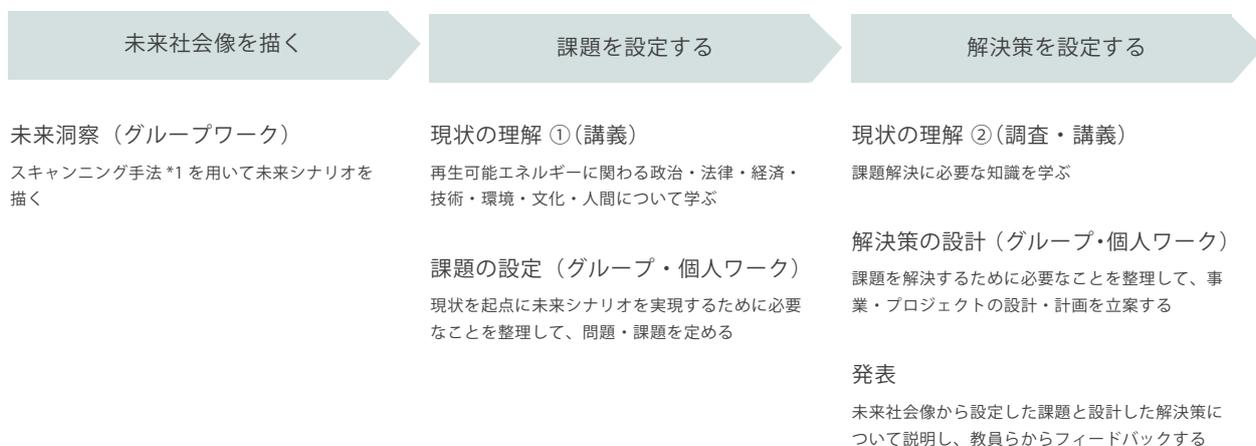
概要

近年、気候変動の対策として、各国が温室効果ガス削減に取り組んでいます。日本では、2020年10月に政府が「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、再生可能エネルギーの導入を推進する動きが加速しています。私たちが自由に手に入れることのできる太陽光や風力を使ってエネルギーをつくる社会とはどのようなものなのでしょうか。あるいは、新しいエネルギーとして注目されている水素が普及した社会とはどのようなものなのでしょうか。

また、世界で電力を使えない人は7億8900万人います。持続可能な開発目標（SDGs）にも「目標7：エネルギーをみんなに。そしてクリーンに。」と掲げられ、エネルギーなくしては現代の社会活動は維持できなくなっています。世界中のすべての人たちが安定して安全なエネルギーを利用できる未来はどのようなものなのでしょうか。

米国ハワイ州では、輸入化石燃料への依存から脱却するために、2045年までに再生可能エネルギー発電100%を到達させる法案を2015年に可決し、その目標に向かって再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組んでいます。その中で顕在化してきている問題・課題について情報収集し、みんなで描いた未来社会像を実現するためのエネルギー事業・プロジェクトを設計・計画します。

プログラム構成



*1 スキャンニング手法

新聞雑誌の記事などから「これは非連続な未来の芽ではないか」と感じた記事をピックアップする（世界中から分野を問わず集める）。

記事の要約とコメント（未来への示唆）、タイトルをつける（これをスキャンニングマテリアルと呼ぶ）。

複数のスキャンニングマテリアル（通常、1回のワークショップで100～150個ほどを使用）を見て、KJ法を使った気付きに応じてクラスター化し、タイトルをつける（これを想定外な社会変化仮説と呼ぶ）。

引用元：<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=27937>

受講生の募集

募集人数 約8名（定員を超過した場合は、小論文と面接にて選考します。）

募集スケジュール

2022年 6月17日	シラバス公開 日程・受講条件・PBL内容を確認してください。
2022年 6月20日～7月11日	受講生募集 V.School ホームページの履修登録から申し込んでください。
2022年 7月29日	実施可否の決定 新型コロナウイルス感染症の状況等により判断します。

担当教員	祇園 景子	神戸大学 V.School
(五十音順)	鶴田 宏樹	神戸大学 V.School
	藤井 信忠	神戸大学大学院システム情報学研究所
	渡邊るりこ	神戸大学大学院システム情報学研究所

プログラムスケジュール

日本時間	Day_1 9月 5日	Day_2 9月 6日	Day_3 9月 8日 夜 関西国際空港発
8:00			
9:00	未来洞察	未来洞察	
10:00			
11:00			
12:00			
13:00	未来洞察	発表	
14:00			
15:00			
16:00			
17:00			

ハワイ時間	Day_3 9月 8日	Day_4 9月 9日	Day_5 9月 10日	Day_6 9月 12日	Day_7 9月 13日	Day_8 9月 14日 昼 ホノルル空港発
8:00		Coffee Chat	Coffee Chat	Coffee Chat	Coffee Chat	
9:00	昼	Lecture Prof. Tarui	Seminar	Site Visit	Presentation Preparation	
10:00	ホノルル空港着					
11:00						
12:00		Hawaiian Culture				
13:00						日本時間 9月 15日 夕刻～夜 関西国際空港着
14:00	Creative Arts		WorkShop	Workshop	Presentation	
15:00		Site Visit				
16:00					Reception	
17:00						

宿泊先 ワイキキリゾートホテル（予定）

費用 航空券代以外の費用は自己負担です。ハワイでのホテル宿泊費（約 10 万円の見込み）が必要になります。

申し込み 神戸大学 V.School ホームページの履修登録（<http://www.value.kobe-u.ac.jp/registration/>）から氏名／所属（大学・学部・研究科等）／学籍番号／メールアドレスを入力の上、履修希望の授業名を「未来社会のエネルギー」として送信してください。

問い合わせ 担当教員（祇園：kgion@port.kobe-u.ac.jp）へメールを送付してください。

注意事項 原則プログラムのすべてに参加してください。
 プログラムの内容が多少変更する可能性があります。
 日本でのプログラムは日本語、ハワイでのプログラムは英語で実施します。日常会話程度以上の英会話力を必要としますが、英語力に多少の不安があっても挑戦することを歓迎します。
 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって延期・中止することがあります。
 プログラム参加中は、新型コロナ感染症対策の指示に従ってください。
 渡航には、パスポート（国籍によってはビザも）と新型コロナワクチン接種証明書を準備してください。

主 催 神戸大学 V.School
共 催 神戸大学大学院工学研究科再生可能エネルギー社会実装研究センター
神戸大学高等教育院未来世紀都市学研究アライアンス
協 力 Japan-America Institute of Management Science